

平成30年1月19日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成30年1月19日（金） 18:30から

1. 場所 FMN1 会議室

1. 出席幹事 高木、宮元、福田、今越、村田、池野

1. 議題

- ① 冬の異業種交流会実施要項について
- ② 第三回連絡幹事会実施要項について
- ③ 経工会入会記念パーティ会費徴収について
- ④ 経工会入会記念パーティについて
- ⑤ 平成30年度事業計画および予算申請について
- ⑥ 経工会しおり改訂について
- ⑦ 若手幹事会実施計画について
- ⑧ 松林先生の後期演習支援報告について
- ⑨ その他

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

① 冬の異業種交流会実施要項について

高木会長より、「第33回冬の異業種交流会を以下のように開催したい。

日時：平成30年1月21日（日）午前10時～受付、10時半開始

場所：ANA ホリデイ・イン金沢スカイ

会費：2,000円（講演聴講のみは無料）

講師：金沢工業大学情報フロンティア学部経営情報学科 講師 平本督太郎先生

演題：「SDGsビジネス ～地方創生を活性化させる年間7兆ドルの巨大市場とは？～」

現時点の参加者は、常任幹事から高木、宮元、今越、福田、村田、栗島、小幡、松下、北本、長谷川、池野、上野、塩谷の13名、教員6名（平本、鈴木、松林、石原、勝山、齋藤）、ホームページから1名、合計20名である。ほかにいなければひとまず確定としたい。」との報告があった。なお、会場は人数に見合った部屋を用意できたことを栗島幹事から連絡を受けた。

② 第三回連絡幹事会実施要項について

高木会長より、「第三回連絡幹事会の日程を決定したい。」との説明に対し、池野から「齋藤先生からは、計画していた1月27日は卒論予稿提出後となり少しゆっくりしたい学生のことを考慮し、前倒しで1月25日または26日正午への変更案がきている。」との説明があった。審議の結果、平成30年1月26日（金）正午より大学内で開催することになった。

高木会長から「出席者は経工会から高木、今越、栗島、池野、各ゼミの代表である連絡幹事9名および齋藤先生、合計14名の出席者を見込んでいる。」との説明があった。池野から「1月17日にie-partyメーリングリストへ案内メールを送ってある。場所は、21号館504室を予約した。さっそく齋藤先生から出席の連絡があった。また、学食へ当日の弁当・お茶を手配する。」との報告があった。

高木会長から「当日の資料として、前年度の実績を踏まえてパーティ次第と役割分担表を提示して説明に使いたい。また、卒業予定者へ配布するために改訂版のしおりを必

要部数準備したい。パーティ会場は、ANAホリデイ・イン金沢スカイを確保しており、このまま進めたい。今年は、入会金5,000円は卒業見込み者全員から先に集金済みである。当日の連絡幹事会では、2月のPD3公开发表会時にパーティ会費4,000円／人を卒業見込み者全員分集金させてもらうことを徹底して伝え、合わせて栗島幹事を含めて入会記念パーティの打ち合わせをしてもらう予定としたい。なお、経工会から支出するパーティ景品代は、例年通り3万円としてこの日に学生代表（齋藤研・波多野さん）へ渡したい。」と提案があり了承された。

第三回連絡幹事会での審議・確認事項

- ・パーティ会場は金沢スカイホテルで決定
- ・パーティ会費徴収スケジュール、パーティ意義を説明し原則出席である旨を説明する
- ・役割分担表をもとに早めに必要なものや連絡幹事の役割分担を決定する
- ・ビンゴゲーム、カラオケなど余興の検討、ホテルへ必要設備の確認
- ・写真担当者は、受付時間（30分間）を利用して、パーティ開始前に研究室ごとに記念写真撮影を行う。（当日に経工会からデジカメを貸与。）
- ・当日撮影された写真データは、パーティ終了後にその場で経工会担当者がコピーさせてもらう。SDメモ리카ードはそのまま学生へ贈呈。
- ・色紙、ネームケース、ペンはホテルへ事前に依頼
- ・教員への招待状は廃止、ただし教員へはメールで案内してもらう。

研究室は、以下の通り。（順不同） 2017/11

- 石原研究室 9名
- 勝山研究室 9名
- 加藤研究室 4名
- 齋藤研究室 9名
- 倉島研究室 10名（うち1名は前年度入会済み）
- 鈴木研究室 9名
- 武市研究室 8名
- 松林研究室 9名
- 平本研究室 8名
- （9研究室 75名）

宮元相談役より、「ANAホリデイ・イン金沢スカイからは、例年通り予算内で立食形態と聞いている。テーブルへの配置は、ホテルへ任せたい。これに、教員、経工会のテーブルを準備してもらう。」との報告があった。

③ 経工会入会記念パーティ会費徴収について

高木会長から「先の議題にも関連するが、パーティ会費の徴収について再度確認しておきたい。パーティ会費（4,000円/人）は、2月のPD3公开发表会会場にて卒業見込み者全員分を徴収する点を徹底したいため、今越会計には当日協力いただきたい。なお、第三回連絡幹事会では学生にもこの点を説明したい。」との提案があり了承された。

なお、PD3公开发表会における経営情報学科の発表日は2月15日（木）8.501,504にて、時間は確認でき次第 ie-staff で知らせることとなった。

④ 経工会入会記念パーティについて

高木会長から「入会記念パーティは、平成30年3月16日（金）午後6時開場、午

後 6 時 30 分開宴の予定としたい。会場手配もあるため、ANA ホリデイ・イン金沢スカイで実施することで進めたい。参加者は次回幹事会で確認したい。パーティ終了後に、幹事反省会をセットするので、幹事からは別途、反省会費として 2,000 円程度徴収予定である。」との提案があり了承された。

また高木会長から「卒業記念品は、例年通り印鑑としたい。最新の卒業生名簿（休学者と入会済を除いた）を今越会計から百万幹事へ一月末までを目途に送ってもらいたい。」との提案があり、了承された。

⑤ 平成 30 年度事業計画および予算申請について

高木会長より、「大学同窓会から、昨年 12 月 22 日締め切りで平成 30 年度事業計画および予算申請の提出を依頼されていた。状況を確認したい。」との説明に対し、池野から「和倉での 12 月幹事会で決定した通りの内容で 12 月中旬に事業計画を提出済みである。」との報告があり、出席者に平成 30 年度事業計画が配布された。

今越会計から「来年度の大学同窓会助成金はこれから理事会で審議され決定されることと思うが、会計の立場上予算を把握したいため決定した際には結果を書面で提示してもらいたい。」と大学同窓会に対して要望があった。

⑥ 経工会しおり改訂について

池野から「1 月 11 日に能登印刷・村井氏へ依頼した校正版があがってきたので配布したい。何か気づいた点があれば 1 月 21 日異業種交流会で知らせてほしい。第三回連絡幹事会に配布できるよう必要部数印刷を発注したいため、印刷部数を決定したい。」との報告があり、改訂版しおりの印刷部数を 300 部に決定し、池野から印刷を発注することになった。

⑦ 若手幹事会実施計画について

池野より、「若手幹事会は、今のところ事業計画通り 2 月 17 日（土）13:00～こぶし会会議室で実施予定としたい。会議費として出席者分の弁当とお茶代（一人 1,500 円）を予算計上している。常任幹事を主体に、一人でも多くの若手幹事に集まってもらえるよう声掛けをしたい。常任幹事各位にも周囲の若手幹事への声掛けの協力をお願いしたい。」との報告があった。

⑧ 松林先生の後期演習支援報告について

今越会計から「演習支援の中間報告をしたい。商品の販売が終わり、次回の演習で収支報告が行われるようである。また進展があれば次回幹事会で報告したい。」との報告があった。

⑨ その他

池野から「平成 29 年 12 月 5 日 19 時より国際ホテルにて第三回大学同窓会理事会が開催されたので簡単に報告しておきたい。今回は大澤学長、谷事務局長も出席された。

議題 1. 「大学との連携について」 谷事務局長

議題 2. 「同窓会支援について」 殿村会長

議題 3. 「こぶし会行事の見直し」 殿村会長

来年度は、学園 50 周年事業として一期生を迎えてのパーティなど企画中である。

なお、懇親会場で高木会長から大澤学長へ異業種交流会について話をした際に、大澤学長からも講師として参加してもよいとの話をいただいた。」との報告があった。

以上をもって 20:30 に会は終了し、次回の幹事会を事業計画を変更して 2 月 1 日(木) 18:30 からこぶし会会議室にて開催することを確認し、散会した。